

第2回岡山県委託事業 要介護高齢者の低栄養を防ぐための医師・歯科医師と管理栄養士による口腔栄養関連サービスの推進公開セミナー（津山・英田、真庭地域）

地域・在宅高齢者の食を支える「目」を養う

日 時：平成27年12月6日（日）09:30-15:30

会 場：津山市総合福祉会館大会議室、中会議室（〒708-0004 住所：津山市山北 52）

対 象：地域・在宅高齢者の食を支えるすべての医療従事者、介護関係者、及び学生

参加費：無料、事前登録制（URL http://www.hsc.okayama-u.ac.jp/mdps/news_1032.html）、定員 200 名

本セミナーでは、岡山県医療介護総合確保基金を活用する事業の採択をうけて、“地域・在宅高齢者の食を支える「目」を養う”をテーマに、急性期病院のNST活動とは異なる点が多い在宅介護現場における栄養管理について、生活者や介護者に寄り添った観点から掘り下げていきたいと思っています。

チーム医療や経口摂取も含めた栄養療法にも積極的に取り組まれている在宅医療学会評議員、金田病院副院長の三村 卓司先生に急性期から療養病棟、在宅への準備などを見据えた栄養療法の取組や看取りや緩和医療の現場などをご紹介いただき、施設や在宅への歯科医療も交えた取組のヒントをいただき、その後、嚥下機能にあわせた食形態の調整ノウハウを、農林水産省と共同で先駆的活動をされている日本歯科大の高橋賢晃先生にお話いただく予定です。ランチョンセミナーは管理栄養士の時岡菜穂子先生に低栄養を予防するための食事の工夫についてお話しいただこうと思っております。午後に多職種ミールラウンドのワークショップを定員 30 名事前登録制で企画しています。

学術講演会「地域・在宅高齢者の食を支える「目」を養う」

09:30-09:40 開会挨拶 窪木拓男（岡山大学歯学部長）

09:40-11:00 講演1 座長：窪木拓男 先生

「急性期病院として在宅医療に関わること」講師：三村卓司 先生（金田病院副院長）

11:05-12:25 講演2 座長：小林芳友 先生（一般財団法人江原積善会積善病院歯科医長、病院歯科介護研究会会長）

「地域における多職種連携～経口維持加算ではなにをするのか？～」

講師：高橋賢晃 先生（日本歯科大学口腔リハビリテーション科講師）

12:40-13:20 ランチョンセミナー

「低栄養を予防するための食事の工夫-元気の源はおいしい食事から-（仮題）」

講師：時岡奈穂子 先生（日本栄養士会認定在宅訪問管理栄養士、はみんぐ南河内代表）

ワークショップ「ミールラウンドを始めよう！」（定員 30 名）

14:00-15:30

ファシリテーター：三村卓司 先生・高橋賢晃 先生・時岡奈穂子 先生・戸原 雄 先生 他2名

主催：岡山県、岡山大学病院、岡山大学歯学部

後援：岡山県医師会、岡山県歯科医師会、津山歯科医師会、岡山県栄養士会、岡山県歯科衛生士会等

セミナー事務局：岡山大学病院 クラウンブリッジ補綴科 縄稚久美子、水口 真実

〒700-8525 岡山市北区鹿田町 2-5-1 TEL:086-235-6684

E-mail: m-minakuchi@cc.okayama-u.ac.jp

※本セミナーは岡山県医療介護総合確保基金を活用する事業「要介護高齢者の低栄養を防ぐための医師・歯科医師と管理栄養士による口腔栄養関連サービスの推進」により実施されています。同様の経費で県南東部（岡山 10/18→開催済）、県南西部（倉敷 3/13）で開催します。